

わくわく

2020 12. 14

高根小理科部

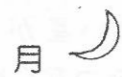
★ さて、今回のお知らせは、「月と土星・木星の接近」「土星と木星の接近」「冬至を楽しもう」「冬の大きな三角」「はやぶさ2」と、もりだくさんです。



月が木星と土星に接近！ 17日(木)

木星と土星は日を追うごとに近づいています。これら2つの惑星が沈む時刻はどんどん早くなるので、観察するのは辺りが暗くなった日の入りから2時間くらいです。17日には細い月が近くにあるので、日の入り後1時間くらいがとても美しいながめになるでしょう。
* ずいぶん低い位置です。

○ 土星
○ 木星

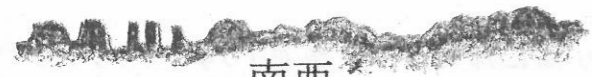


南西

木星と土星が接近！ 21日(月)

21日の日の入り後、1時間くらいです。肉眼では、木星と土星がほぼくっついて見えるように見えます。望遠鏡を使うと木星のガリレオ衛星も同じ視野にとらえることができるでしょう。

○ 土星
○ 木星



南西

冬至を楽しもう！ 21日(月)

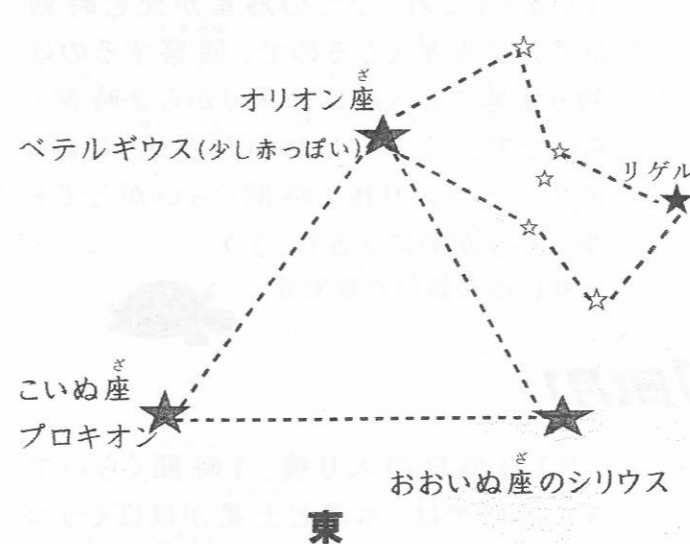
一年でいちばん昼の長さが短い日です。高学年の人は、計算してみよう！

日の出の時刻 6時57分
日の入りの時刻 16時44分
⇒ 昼の時間は () 時間 () 分

* 冬至の日は「運」が重なるようにと「カボチャ(なんきん)」「れんこん」「にんじん」などを食べるのだそうです。ユズ湯で体もあたたまるね。

うらもみてね！

今がチャンス、冬の大きな三角！



夏と同じように冬にも大きな三角があります。夕方、暗くなったころ、東の空を見上げるとひととき明るい星が3つ見つけられます。この3つの星をつなぐと大きな三角ができます。「冬の大きな三角」です。さがしてみましよう。

また、4年生が学習するオリオン座もベテルギウスとリゲルのふたつの1等星をしながら美しいリボンのようです。4年生のみなさん、ぜひ、見つけてください。

はやぶさ2 カプセル帰還！おかえり！！

小惑星探査機「はやぶさ2」が地球の重力圏に帰還し、小惑星「りゅうぐう」の砂が入っているとみられるカプセルを地球に送り届けました。カプセルの回収にも成功し、中の試料の解析は今後JAXA宇宙科学研究所で行われます。

はやぶさ2は、カプセルを切りはなした後、新たな探査の旅に出ました。次にめざすのは、地球と火星の間を回る直径30mほどの小惑星で、さらに100億キロを飛んで2031年に到着する予定だそうです。わくわくするね！楽しみ！

みなさま、よいお年を！

